

北海道電力株式会社
東日本電信電話株式会社

「地域の発展に向けた連携協定」の締結について

ほくでんグループと東日本電信電話株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：井上 福造、以下 NTT東日本）は、北海道におけるインフラ企業として、地域の発展やお客様の快適な暮らしの提供に向け尽力してまいりました。

両社はお互いの持つ技術やアセットを活かし、災害時の連携によるレジリエンス強化、ビジネス協業の実現、設備の保守・設計の効率化に向け、本日、連携協定を締結いたしました。

両社の安定供給、サービスの向上および経営効率化を通じ、北海道の持続的な発展に向けて取り組んでまいります。

【添付資料】

「地域の発展に向けた連携協定」の締結について

【本件報道に関するお問い合わせ先】
北海道電力(株)広報部広報企画グループ
TEL:011-251-4076
NTT東日本-北海道 企画部 広報担当
担当:岡崎、佐藤、中島
TEL:011-221-9803
Mail : h-kkk-kou-gm@east.ntt.co.jp

「地域の発展に向けた連携協定」 の締結について

2021年12月1日

北海道電力株式会社
東日本電信電話株式会社



はじめに

ほくでんグループとNTT東日本は、北海道におけるインフラ企業として、地域の発展やお客さまの快適な暮らしの提供に向け尽力してまいりました。

両社はお互いの持つ技術やアセットを活かし、災害時の連携によるレジリエンス強化、ビジネス協業の実現、設備の保守・設計の効率化に向け、連携協定を締結いたしました。

両社の安定供給、サービスの向上および経営効率化を通じ、北海道の持続的な発展に向けて取り組んでまいります。

シナジーを生み出す三つの柱



災害対策
連携

ビジネス
協業

最新技術
の活用



シナジーを生み出す三つの柱



災害対策
連携

ビジネス
協業

最新技術
の活用



円滑な道路通行確保

道路障害物に関する情報交換、道路管理者へ道路通行確保の要請等を実施

情報共有

ほくてんグループ

- ✓ 現地の被災状況
- ✓ 障害物除去の優先すべき作業内容、範囲の検討



道路通行確保の
要請などを実施

道路管理者

- ✓ 被災状況
- ✓ 道路障害物除去に関する情報



- ✓ 被災状況
- ✓ 道路障害物除去に関する情報

事業敷地・資機材等シェアリング

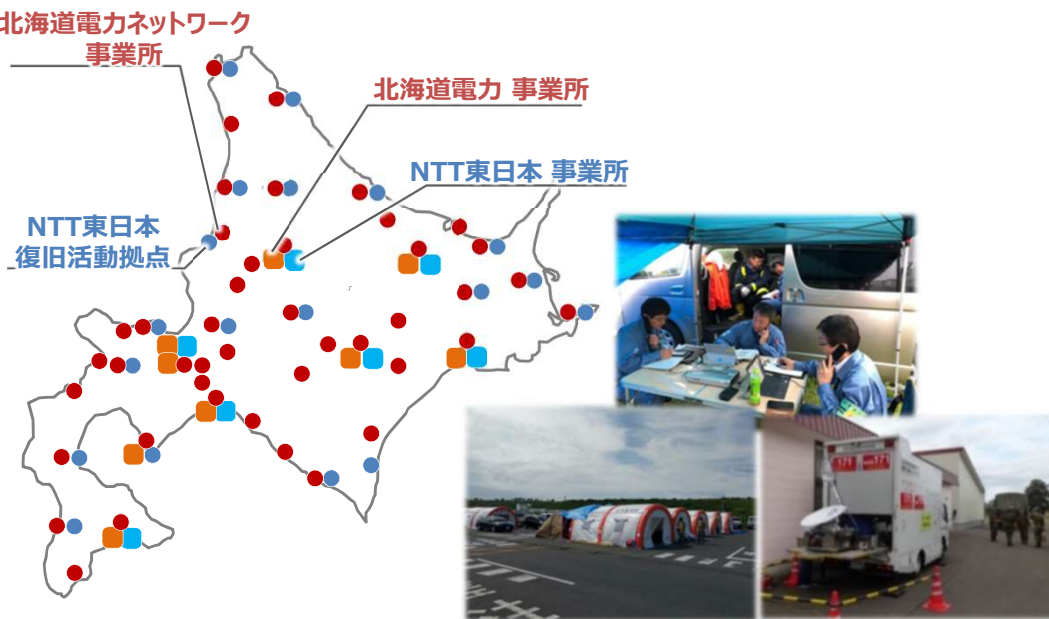
災害復旧活動において、双方の敷地・資機材等を相互に提供

北海道電力ネットワーク
事業所

北海道電力 事業所

NTT東日本 事業所

NTT東日本
復旧活動拠点



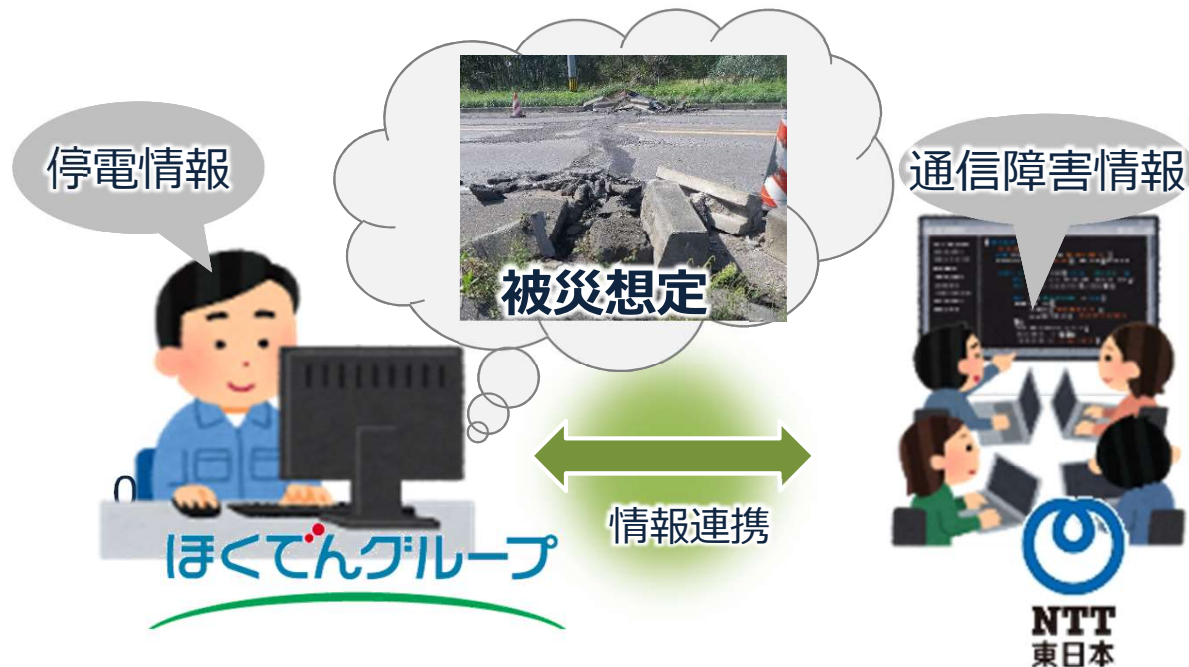
- ✓ 双方の復旧対応車両の仮置き・資機材の相互提供
例：電源車・高所作業車の待機場所
例：ポータブル発電機や衛星電話の相互提供
- ✓ 復旧活動に必要な拠点の設置
例：災害活動拠点における復旧オペレーション
例：災害用応急復旧設備の運用

平時からの連携

定期的な意見交換



災害時連携訓練



復 早
旧 期



情報共有

- ✓ 道路・河川の被害状況
- ✓ 道路障害物除去に関する情報

シナジーを生み出す三つの柱



災害対策
連携

ビジネス
協業



最新技術
の活用

カーボンニュートラルの実現やお客さまの利便性向上に向けたサービス提供について検討していきます。

カーボンニュートラルの実現

省エネ機器

スマート電化

太陽光発電

EV・蓄電池

エネルギーの見える化

ホームIoT

電気

ご家庭向けサービス

ICTサービス

エネとくポイントプラン

ほくでん エネモール
Ene・Mall

都市ガス

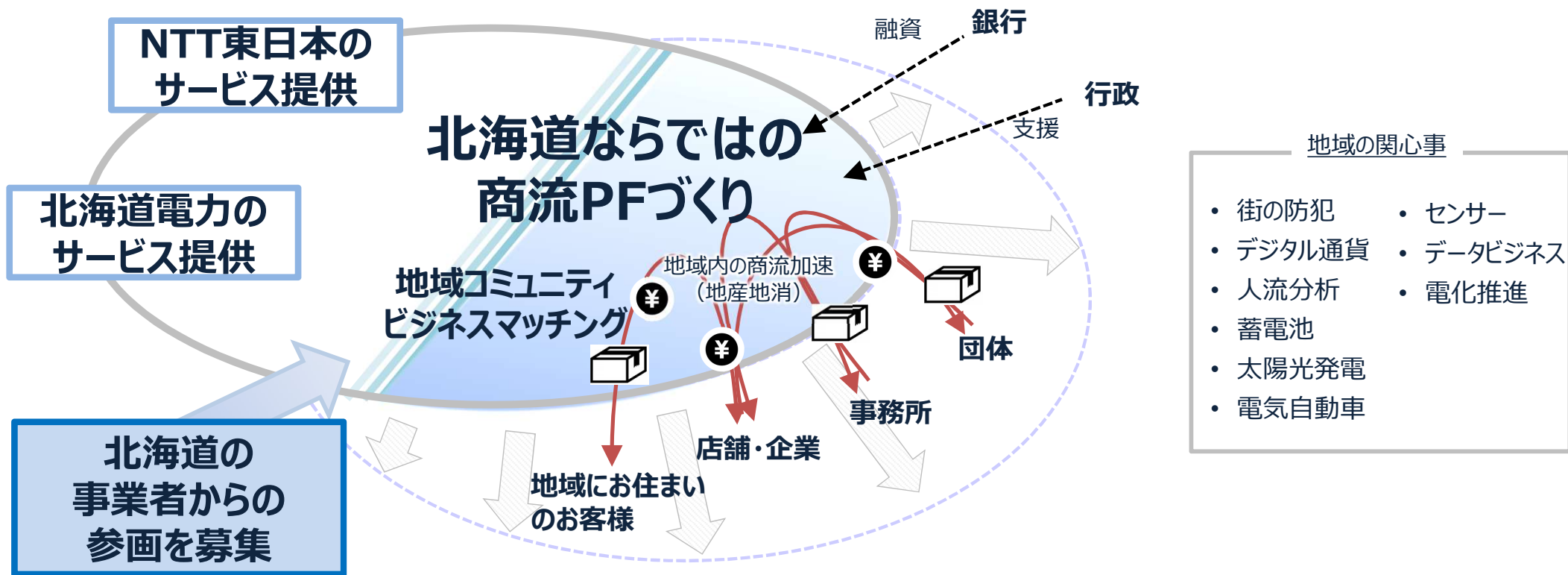
ほくでんガス

ギガらくWi-Fi

u コワークストレージ

新たな価値提供

地域の皆さまをご支援する北海道ならではの商流プラットフォームを創造し、地域のコミュニティ活性化やビジネスマッチングの促進を目指します。



利便性の高いECサイトやクラウド上の交流スペースの構築等を検討

シナジーを生み出す三つの柱

災害対策
連携

ビジネス
協業

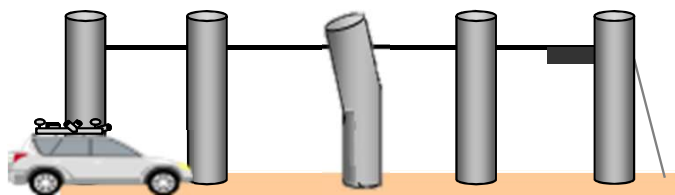
最新技術
の活用

◆NTT東日本のスマートメンテナンス技術（Mobile Mapping System : MMS）
3Dレーザスキャナや高解像度カメラを搭載した車両を用いて3D点群データや高精細画像を取得、電柱を3Dモデル化し、電柱の傾き・たわみ・ひび割れ等を高精度で計測

オペレーションセンターで一元的に診断

MMSによる設備点検

車載カメラによる設備データ収集



設備データ測定
(点群・画像)

机上診断（不良有無）・
精密点検要設備の絞り込み

※一部現地目視点検も実施

人手による診断
からAI診断へ



3Dデータ



たわみ診断

高精細画像

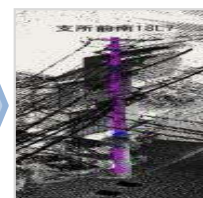
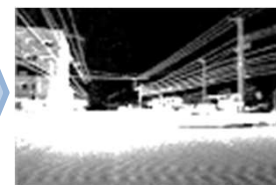


画像診断

MMS運行・測定



レーザ



(設備特定)

画像

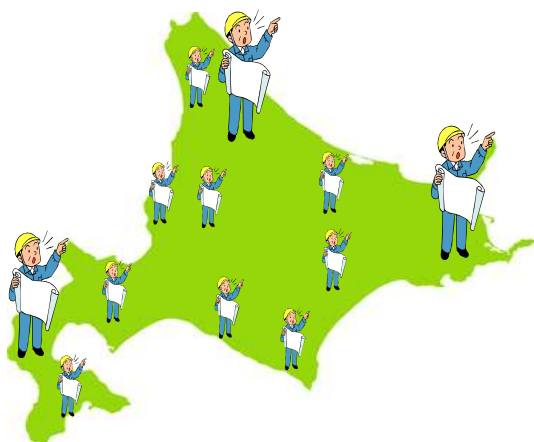
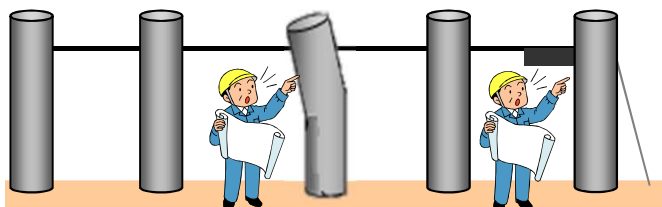


(異常特定)

NTT東日本が保有するMMSを活用した電力設備に関する点検業務の効率化や両社の設備点検業務・設備改修工事の連携等による効率化を検討していきます。

従来の設備点検

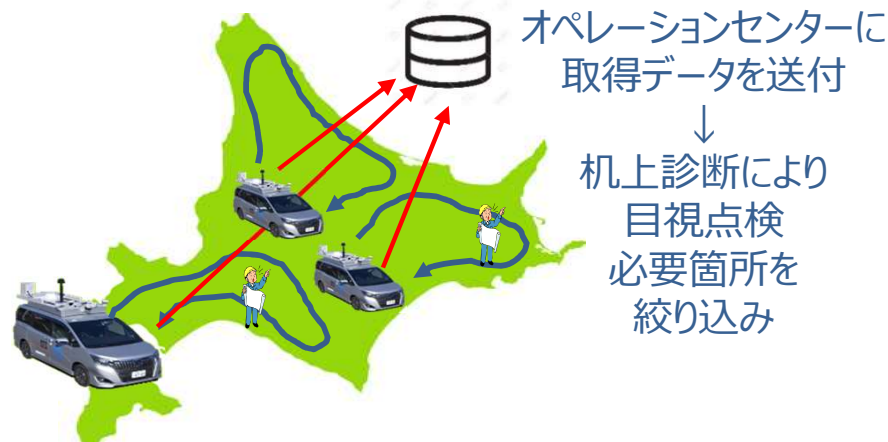
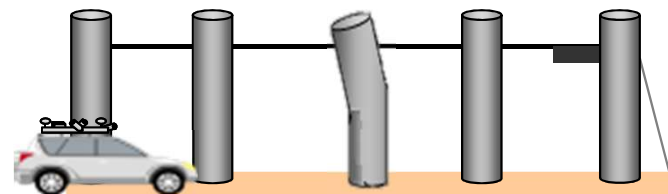
全設備を現地目視点検



【互いの設備点検・改修工事を個々に実施】

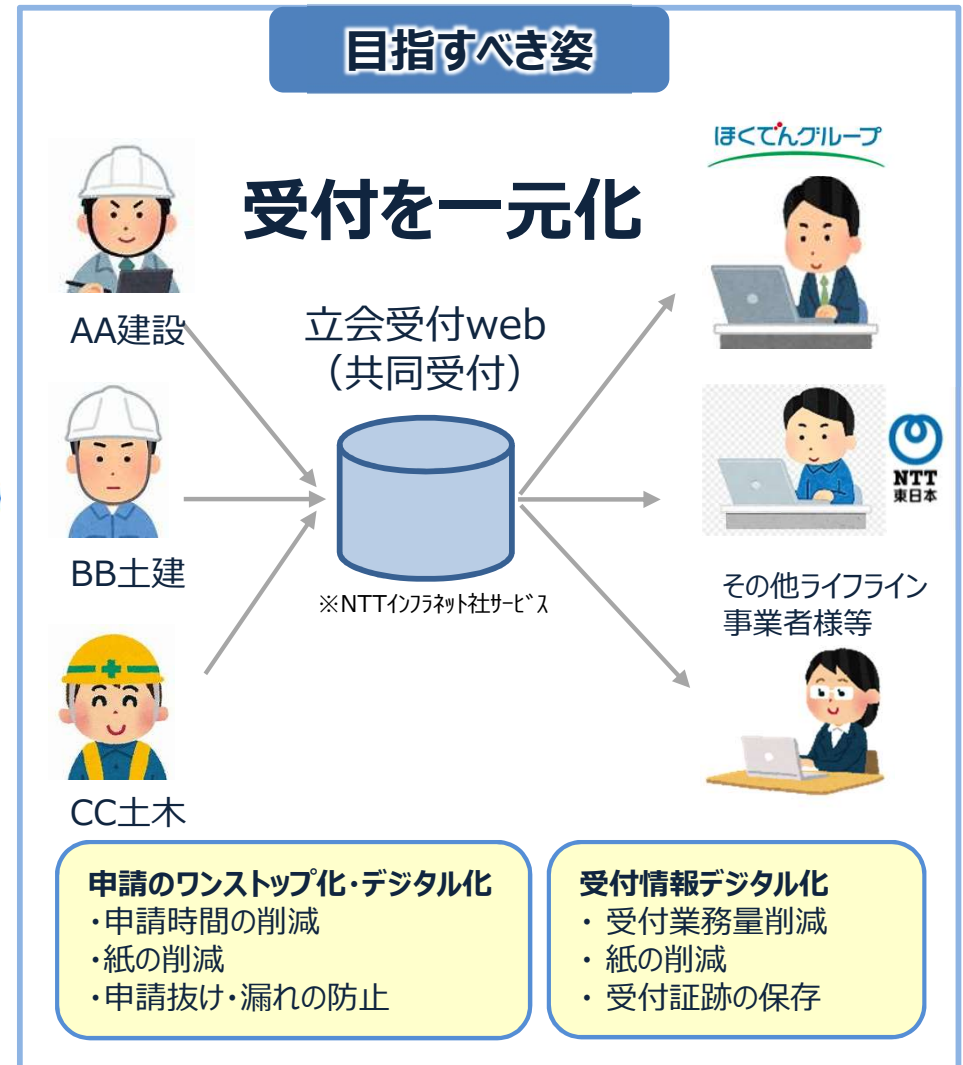
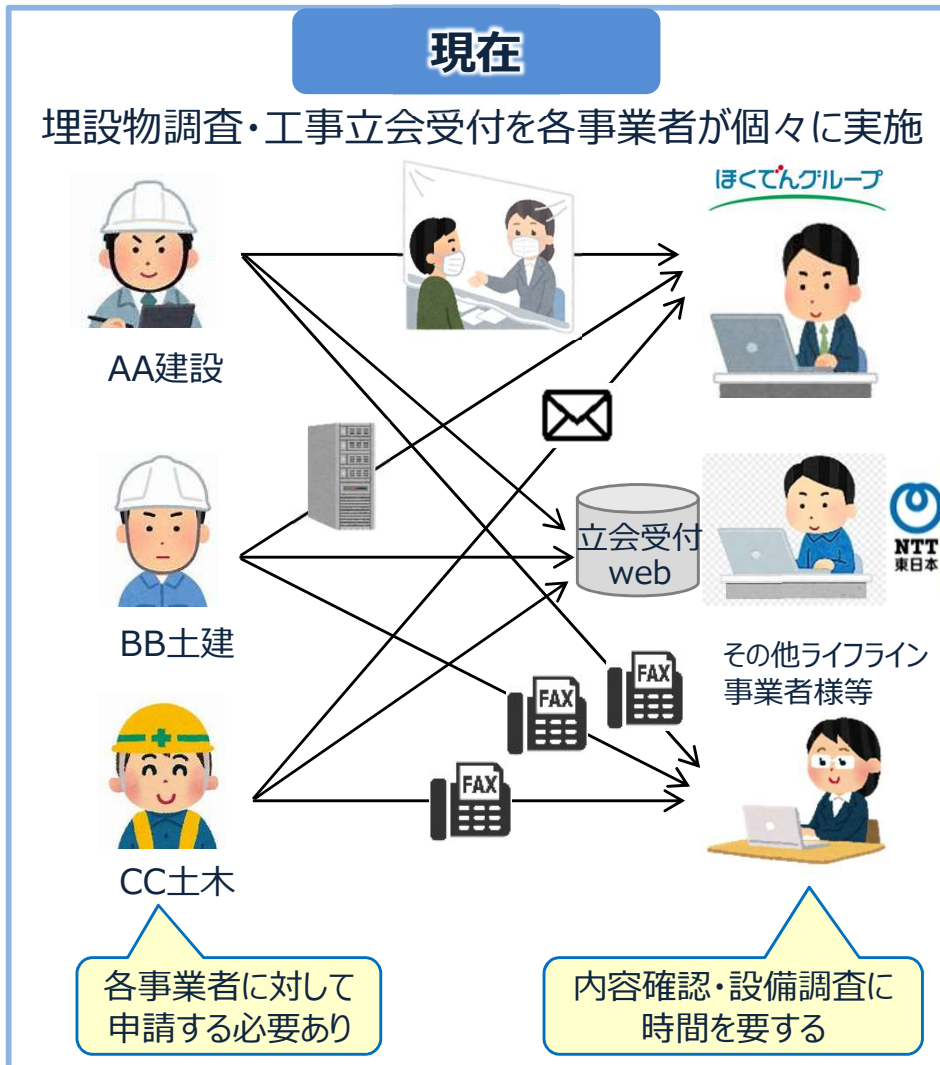
目指す設備点検の姿

MMSにより設備点検を効率化



【設備点検・改修工事における両社の連携】

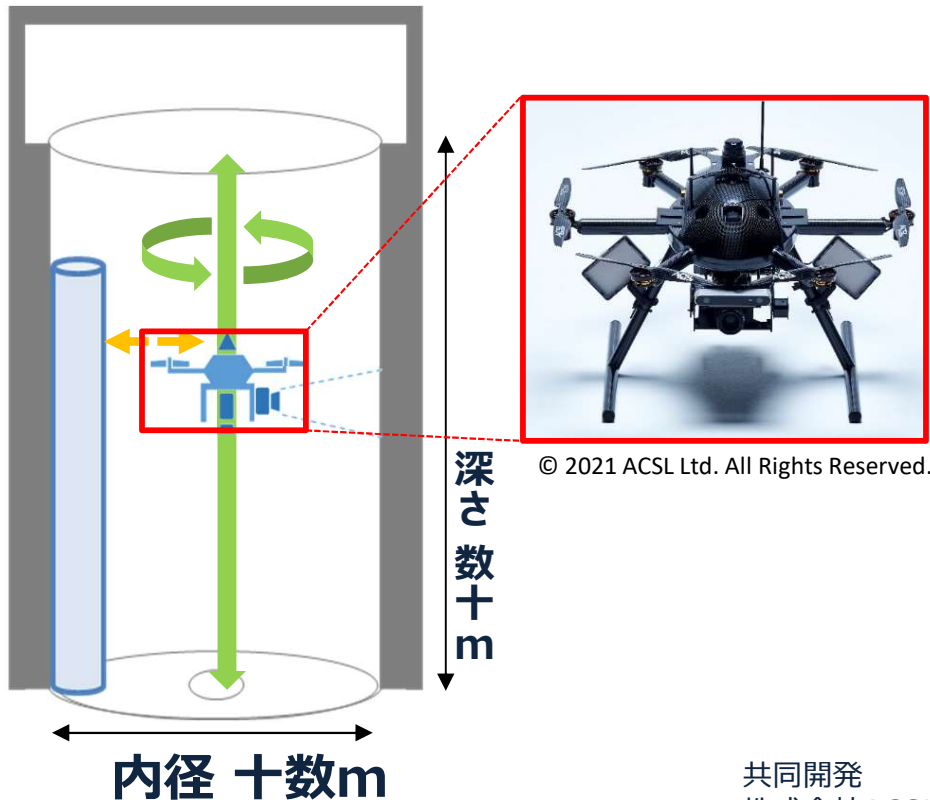
道路掘削工事において、工事申請処理業務の軽減に向け、各ライフライン事業者毎に実施している調査・立会受付の業務効率化を検討していきます。



ほくてんグループのドローン技術を活用した設備の保守運営の効率化に向けて検討を進めてまいります。実際の取り組みについて紹介します。

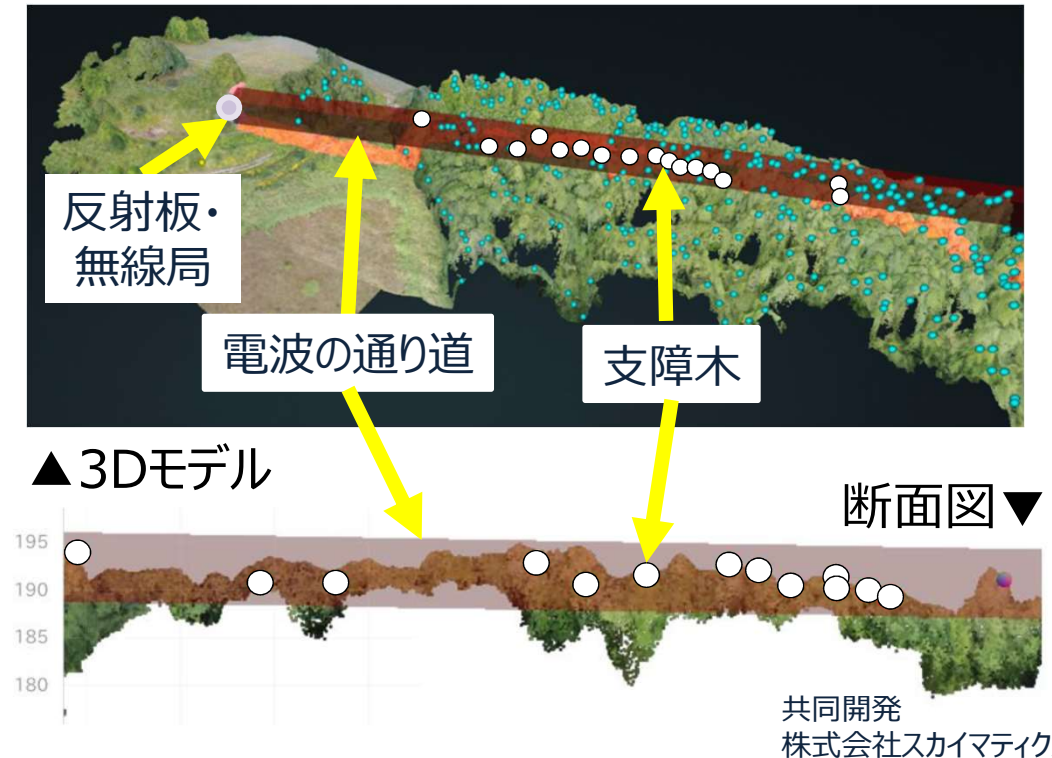
非GPS対応自律ドローンを用いた 水力発電所の調圧水槽※内の点検

【調圧水槽内】



ドローンを使用した空撮画像処理による通信 電波の支障となる樹木の調査

ドローンで上空から撮影した山林を3次元化し、 電波の支障となる木の位置・高さ・数を自動判定



※発電機の急な出力変化によって発生する水の衝撃を緩和するための設備

設備の保守巡視や停電原因箇所の特定にドローンを活用しています



事故原因の特定



橋梁に施設したケーブル点検



冠雪※箇所の特定



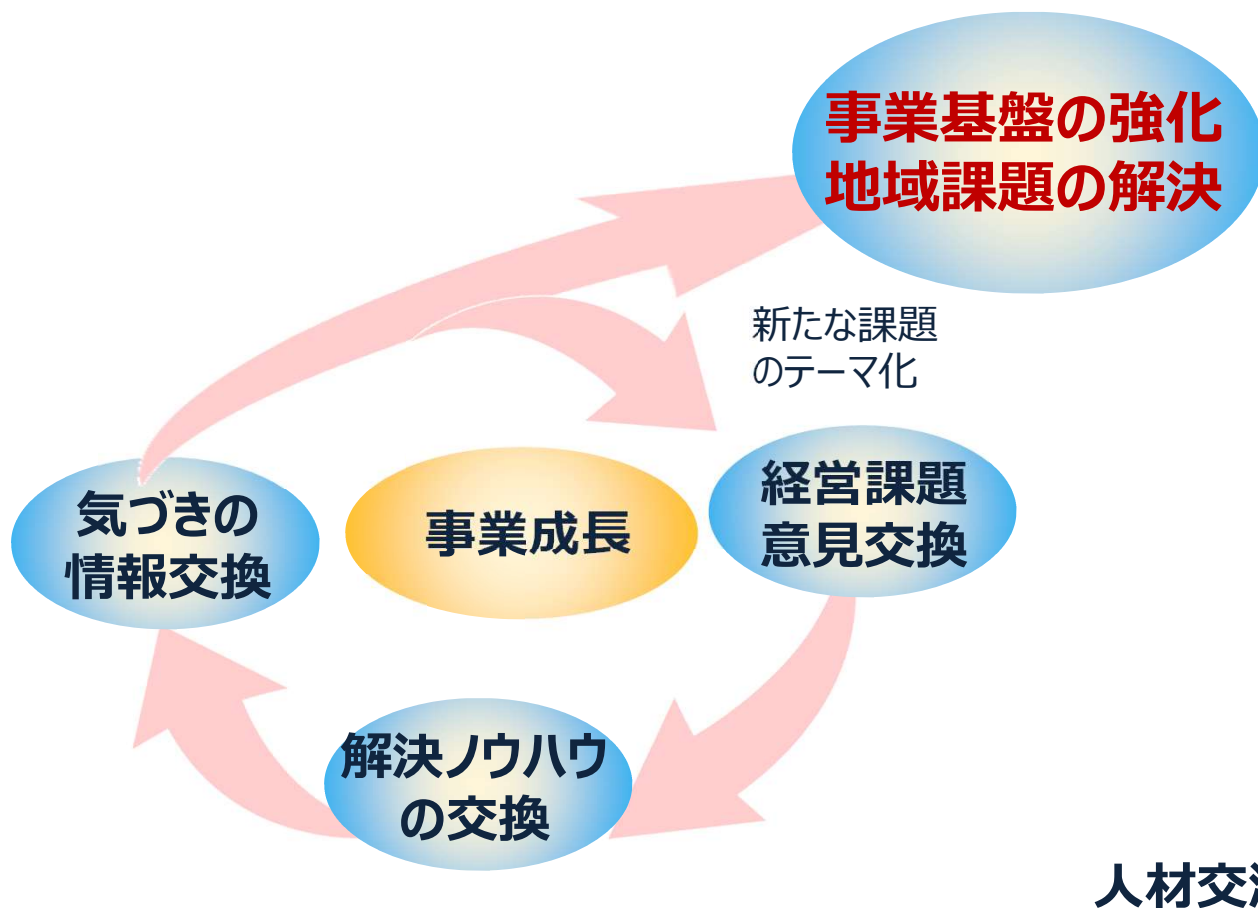
除雪作業の様子



操作訓練の様子

※覆いかぶさるように降り積もった雪

両社が抱える経営課題や先進的な取り組み等について、意見交換を通じて本連携による取り組みを加速していきます。



意見交換テーマ例

北海道電力の
「カイゼン」の取り組み

NTT東日本の
経営効率化の取り組み

デジタルを活用した
お客様接点のマルチチャネル化

北海道の持続的発展を目指して

北海道電力のエネルギーソリューション

×

NTT東日本のICT

北海道の経済やお客さまの暮らしのお役に立てるよう、事業の持続的な成長と持続可能な地域社会の実現に努めてまいります

ともに輝く明日のために。

Light up your future.

ほくてんグループ

×



NTT東日本

「ICTる?」